

令和5年度第2回保呂羽山少年自然の家協働会議 会議録【要旨】

1 日時・場所

令和5年11月24日（金） 午前10時から

保呂羽山少年自然の家 1階 ジュピター（視聴覚室兼研修室）

2 出席者

(1) 委員 7名

阿部会長、高橋副会長、藤田委員、阿部委員、加藤委員、武市委員、佐藤委員

(2) 保呂羽山少年自然の家 7名

丹所長、佐々木副主幹（兼）班長、小松田主任社会教育主事（兼）班長、
北畠主査（兼）社会教育主事、渡辺社会教育主事、永澤社会教育主事補、佐藤主事

3 次第

(1) 所長あいさつ

(2) 会長あいさつ

(3) 議事

4 発言要旨

- ・ファミリー・デイキャンプは、家族でアウトドアの活動をすることで子育て家庭の意識が変わってくる部分があると思う。家族関係もよくなり、保護者の子育てへの意識が高まると思うので、ぜひ続けていただきたい。
- ・主催事業については、職員の勤務体制など様々な条件があると思うが、内容や日時について、参加しやすい設定をしてほしい。
- ・自然の家にはカヌーを含めて魅力的なメニューがあるので、自然の中でいろいろな体験ができるということを大事にしながら、ホームページなどで外に向けてさらに秋田県や横手市の魅力を発信してほしい。
- ・グラウンドゴルフで地域住民と子どもたちが交流できてよかった。あまり子どもたちと触れ合う機会がなかった地域住民からも楽しかったとの声があった。今後も機会があればぜひ継続してほしい。
- ・子どもだけではなく、地域住民、大人や一般の方も積極的に利用できる施設であればよいと思う。